

おおだ子育てにかかると総合支援拠点施設整備基本計画（案）に対するパブリックコメント（意見公募手続）における提出意見への回答について

| 項目 | ご意見（改訂） | 市の対応・考え方 |
|----|--|---|
| 1 | <p>B案を支持します。素人意見ですが、こども園を2階建てにすると階段での事故、まどからの転落が懸念されるからです。総合支援拠点の視認性が△で外部から全機能を認識できることより子供の安全性を優先してほしいです。1Fこども園、2F総合支援センターになった場合、セキュリティ面での不安がありますので、不安解消の対策をお願いします。</p> <p>太陽光パネルは破損すれば有害物質が出ますし、産廃処理するとかなり高額で地下水汚染の懸念もあり、台風や塩害、アラレなどで壊れやすく、老朽化も早い。付属機器は5年持たないうえに、火事が起きて故障してもパネルは発電し続け、消火時にホースから感電の恐れがあり、太陽の出ている夜にしか消火活動ができないことを考えると、置かないほうが良いと思います。</p> <p>日本で普及している太陽光パネルのほとんどに中国ウイグル自治区の石炭発電所の近隣工場CO2を吐き出しながら製造されている部品が使われています。</p> <p>人道的、CO2削減の観点から国から補助金が出ていたとしても、使用しないことをPRしたほうがより多くの注目が集まり、市のPRになると思います。</p> | <p>土地の形状や面積、高低差があることや、こども園と総合支援拠点は福祉、保健の機能を持つ複合施設であることを考慮すると、限られた条件の中での配置案に留まります。B案の1階こども園東側壁面は土地の断面と接地することになり、建物壁面部の腐食が想定されることや、採光できなくなるということもあり、記載していないマイナス要因として挙げられます。</p> <p>2階建てによる事故のリスクはありますが、建物の構造や、年齢の高いクラスは2階に配置するなど、他の自治体の2階建ての例を参考にすることで、安全面は確保できるものと考えております。</p> <p>また、セキュリティ面についても、A案の方が優れていると考えます。</p> <p>本施設の整備におきましては、快適な室内環境を実現しながら、建物の断熱化、高気密化などにより消費するエネルギーを減らし（省エネ）、太陽光発電などによりエネルギーを創ることで（創エネ）、エネルギー消費量を正味でゼロにするというZEB化を図るよう検討しております。</p> <p>現在は、高気密化による消費エネルギーの削減の観点を中心に検討を進めており、太陽光パネル設置が具体化しているわけではありませんが、ご指摘いただきました点も踏まえながら、維持管理等も見越したうえで機器の選定を進めてまいります。</p> |